

会 社 名 株式会社ミック経済研究所  
 本社所在都道府県 東京都  
 本社所在地 東京都港区芝四丁目 7 番 8 号 芝サンエスワカマツビル 10 階  
 代表者 役職名 代表取締役社長 有賀 章  
 問い合わせ先責任者 役職名 取締役総務部次長 村井 則道 TEL (03) 5443-2991

1. 平成 27 年 12 月期第 3 四半期の業績（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

(注)1. 本四半期決算短信の数値は、監査を受けておりません。

2. 本四半期決算短信の記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
27 年第 3 四半期	64,636	(△21.2)	△2,291	( - )	△2,275	( - )
26 年第 3 四半期	81,977	( 6.9)	5,258	( - )	5,299	( - )

	当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
27 年第 3 四半期	△2,947	( - )	1,805 20	- -	△3.4	△2.4	△3.5
26 年第 3 四半期	4,593	( - )	2,268 42	- -	4.4	4.8	6.5

(注) 1. 期中平均株式数 27 年第 3 四半期 1,633 株 26 年第 3 四半期 2,025 株

2. 会計処理の方法の変更 無

3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	千円	千円	%	円 銭
27 年第 3 四半期	75,129	69,096	92.0	48,762 67
26 年第 3 四半期	113,908	105,686	92.8	52,190 84

(注) 期末発行済株式数 27 年第 3 四半期 2,025 株 26 年第 3 四半期 2,025 株

(自己株式 608 株を含みます)

(3) キャッシュ・フローの状況

	営 業 活 動 に よ る カ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	投 資 活 動 に よ る カ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	財 務 活 動 に よ る カ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
27 年第 3 四半期	△6,144	0	△30,910	59,228
26 年第 3 四半期	6,919	△1,857	575	91,407

2. 平成 27 年 12 月期の業績予想（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金（円）				
				第 1 四半期 末	第 2 四半期 末	第 3 四半 期末	期末	合計
通 期	千円 92,000	千円 2,000	千円 1,000	—	—	—	円 銭 00 00	円 銭 00 00

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 633 円 31 銭

（注）1 株当たり予想当期純利益（通期）は、第 3 四半期末現在の発行済株式数が期末まで変動しないと仮定した予想期中平均株式数をもとに計算しています。

## 第 25 期 第 3 四半期報告書

(平成 27 年 7 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社ミック経済研究所  
 英文名(英文商号) MIC RESEARCH INSTITUTE LTD.  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 有賀 章  
 本店の所在の場所 東京都港区芝四丁目7番8号  
 芝サンエスワカマツビル 10階  
 電 話 番 号 03-5443-2991  
 連 絡 者 取締役総務部次長 村井 則道

## I 四半期の業績

## (1) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 25 期 第 1 四半期 自平成 27 年 1 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日	第 25 期 第 2 四半期 自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 27 年 6 月 30 日	第 25 期 第 3 四半期 自平成 27 年 7 月 1 日 至平成 27 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 27 年 1 月 1 日 至平成 27 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 26 年 1 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日
売 上 高	24,197	17,249	23,189	64,636	81,977
売 上 原 価	15,661	15,466	16,922	48,038	57,193
売 上 総 利 益	8,535	1,782	6,267	16,597	24,784
販売費及び一般管理費	6,457	6,209	6,209	18,889	19,525
営業利益又は損失(△)	2,078	△4,427	57	△2,291	5,258
営業外収益	9	0	6	16	41
経常利益又は損失(△)	2,087	△4,427	64	△2,275	5,299
税引前四半期(当期)純利益又は 純 損 失(△)	2,087	△4,427	64	△2,275	5,299
法人税・住民税及び事業税	44	43	43	131	130
法人税等調整額	540	—	—	540	575
四半期(当期)純利益又は 純 損 失(△)	1,502	△4,470	20	△2,947	4,593

期 別 項 目	第 25 期 第 1 四半期 自平成 27 年 1 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日	第 25 期 第 2 四半期 自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 27 年 6 月 30 日	第 25 期 第 3 四半期 自平成 27 年 7 月 1 日 至平成 27 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 27 年 1 月 1 日 至平成 27 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 26 年 1 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数	2,025 株	1,464 株	1,417 株	1,633 株	2,025 株
1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益 又 は 純 損 失(△)	742 円 08 銭	△3,053 円 91 銭	14 円 68 銭	△1,805 円 20 銭	2,268 円 42 銭
潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	—円—銭	—円—銭	—円—銭	—円—銭	—円—銭

注) 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業の種類	第 25 期 第 1 四半期 自平成 27 年 1 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日	第 25 期 第 2 四半期 自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 27 年 6 月 30 日	第 25 期 第 3 四半期 自平成 27 年 7 月 1 日 至平成 27 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 27 年 1 月 1 日 至平成 27 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 26 年 1 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日
調 査 ・ 出 版 事 業	24,197	17,249	23,189	64,636	81,977
合 計	24,197	17,249	23,189	64,636	81,977

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 24 期末 (平成 26 年 12 月 31 日現在)	第 25 期 第 1 四半期末 (平成 27 年 3 月 31 日現在)	第 25 期 第 2 四半期末 (平成 27 年 6 月 30 日現在)	第 25 期 第 3 四半期末 (平成 27 年 9 月 30 日現在)
(資産の部)				
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	96,283	89,143	61,504	59,228
2. 売 掛 金	7,914	13,524	9,860	9,246
3. 製 品	93	—	—	—
4. 貯 蔵 品	87	133	110	53
5. 前 払 費 用	1,468	1,501	1,138	1,468
6. 仮 払 税 金	—	1	1	3
7. 短期繰延税金資産	540	—	—	—
8. 貸 倒 引 当 金	△47	△47	△47	△47
9. そ の 他	12	—	—	—
流 動 資 産 合 計	101,353	104,257	72,568	69,952
II 固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 工 具 器 具 備 品	2,642	2,549	2,211	1,838
有 形 固 定 資 産 合 計	2,642	2,549	2,211	1,838
2. 無 形 固 定 資 産				
(1) 電 話 加 入 権	424	424	424	424
無 形 固 定 資 産 合 計	424	424	424	424
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 敷 金 ・ 保 証 金	2,379	2,379	2,379	2,379
(2) 長 期 繰 延 税 金 資 産	534	534	534	534
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	2,914	2,914	2,914	2,914
固 定 資 産 合 計	5,980	5,888	5,550	5,177
資 産 合 計	112,333	110,145	78,118	75,129

期 別 科 目	第 24 期末	第 25 期	第 25 期	第 25 期
	(平成 26 年 12 月 31 日現在)	第 1 四半期末 (平成 27 年 3 月 31 日現在)	第 2 四半期末 (平成 27 年 6 月 30 日現在)	第 3 四半期末 (平成 27 年 9 月 30 日現在)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 買掛金	364	—	—	—
2. 未払金	256	260	245	326
3. 未払費用	2,667	1,713	1,712	1,727
4. 未払法人税等	179	44	88	131
5. 未払消費税等	3,595	1,535	1,208	1,337
6. 預り金	2,315	1,116	4,367	1,195
7. 未払配当金	0	0	0	0
8. 賞与引当金	—	1,017	1,420	1,314
流動負債合計	9,378	5,687	9,042	6,033
負債合計	9,378	5,687	9,042	6,033
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	53,000	53,000	53,000	53,000
2. 資本剰余金 資本準備金	632	632	632	632
資本剰余金合計	632	632	632	632
3. 利益剰余金				
(1)利益準備金	12,618	12,618	12,618	12,618
(2)その他利益剰余金				
別途積立金	15,000	15,000	15,000	15,000
繰越利益剰余金	21,705	23,208	18,737	18,757
利益剰余金合計	49,323	50,826	46,355	46,375
自己株	—	—	△30,910	△30,910
株主資本合計	102,955	104,458	69,076	69,096
純資産合計	102,955	104,458	69,076	69,096
負債純資産合計	112,333	110,145	78,118	75,129

項 目	第 24 期末	第 25 期	第 25 期	第 25 期
	(平成 26 年 12 月 31 日現在)	第 1 四半期末 (平成 27 年 3 月 31 日現在)	第 2 四半期末 (平成 27 年 6 月 30 日現在)	第 3 四半期末 (平成 27 年 9 月 30 日現在)
発行済株式総数	2,025 株	2,025 株	2,025 株	2,025 株
1 株 当 た り 純 資 産 額	49,922 円 42 銭	51,490 円 76 銭	48,748 円 33 銭	48,762 円 67 銭

(注) 第 25 期第 2、第 3 四半期末株式総数は、自己株式 608 を含みます。

## (4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項 目	株主資本							株 主 資 本 合 計
	資本金	資本剰 余金	利益剰余金				自己株式	
		資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	その他利益剰余金		利 益 剰 余 金 合 計		
				別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
平成 27 年 1 月 1 日残高	53,000	632	12,618	15,000	21,705	49,323	—	102,955
第 1 四半期中の変動額								
第 1 四半期純利益	—	—	—	—	1,502	1,502	—	1,502
第 1 四半期中変動額合計	—	—	—	—	1,502	1,502	—	1,502
平成 27 年 3 月 31 日残高	53,000	632	12,618	15,000	23,208	50,826	—	104,458
第 2 四半期中の変動額								
第 2 四半期純損失 (△)	—	—	—	—	△4,470	△4,470	—	△4,470
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△30,910	△30,910
第 2 四半期中変動額合計	—	—	—	—	△4,470	△4,470	△30,910	△35,380
平成 27 年 6 月 30 日残高	53,000	632	12,618	15,000	18,737	33,737	△30,910	69,076
第 3 四半期中の変動額								
第 3 四半期純利益 (△)	—	—	—	—	20	20	—	20
第 3 四半期中変動額合計	—	—	—	—	20	20	—	20
平成 27 年 9 月 30 日残高	53,000	632	12,618	15,000	18,757	33,757	△30,910	69,096

## (5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 (4) 個別注記表 ①重要な会計方針に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 固定資産の減価償却の方法<br/>各四半期の減価償却費は、年間発生見積額の 1/4 に相当する金額を計上しております。</li> <li>2. 消費税等の会計処理<br/>仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ流動負債の未払消費税等として表示しております。</li> <li>3. 金額の端数処理<br/>千円未満の金額は切り捨てて表示しております。</li> </ol> |
|--|

なお、当第 3 四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、会計監査を受けておりません。

## (6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## II 第25期第3四半期（平成27年7月1日から平成27年9月30日まで）の業績の概況

2015年7-9月の国内景気は、前四半期に予想した通り4-6月に引き続き横這いでした。実質賃金及び夏賞与の上昇により個人消費は微増に転じましたが、設備投資は中国やアジアの経済減速が長引き、減少しました。国内企業、特に製造業は依然とアジアシフトが続いています。

当社のドメインとするICT分野は全体的には横這いですが、前四半期に引き続き金融分野の新規サービス対応のシステム開発や、製造業分野での今まで延伸していたシステムの統合・再構築需要があり、伸びています。またBtoC企業においてはビックデータやデジタルマーケティングの案件化も進んでいます。

しかし、市場調査業界は成熟市場で、従来型のマーケティング、つまり市場動向・予測・ベンダーシェア及び企業戦略の情報提供だけではユーザーのベネフィットに答えられなくなってきており、ここ1年、マーケティングの再定義が求められてきていると考えています。

マーケティングの再定義を構想する中、従来型市場調査のスタイルだけの提供しかできず、依然と業績が低迷しており、当四半期の総売上は23,189千円の△13.1%の減少です。これで3四半期連続の売上減少となりました。

これを事業部別に見ますと、自社企画資料につきましては、定番企画の5タイトルを発刊し、前年同期の売上が△17.6%と減少した反動もあり、10.1%増の売上16,939千円となっています。しかし、第1四半期からの累計売上では△11.1%と減少しています。

依頼調査につきましては、新たな顧客も開拓しましたが、前年同期の売上が28.0%増と増えたこともあり、売上が△44.7%減の6,250千円と、ここ10年間で最も小さな売上規模となりました。マーケティング再定義の目途をつけ、来期に向かってビジネスモデルの再構築をしていく計画です。

これらの結果、当第3四半期の総売上高につきましては、23,189千円（対前年同期比13.1%減）、利益につきましては、営業利益57千円（前年同期営業利益1,110千円）、経常利益64千円（前年同期経常利益1,119千円）、四半期純利益20千円（前年同期純利益1,076千円）となりました。営業利益、経常利益、純利益の大幅減少は総売上の減少によるものです。

## III 第25期通期の売上高及び利益の予測について

第25期通期の売上高及び利益の予測につきましては、売上高は92,000千円（前年比11.8%減）と第1四半期決算時の修正額通りです。利益につきましては経常利益2,000千円（前年比48.7%減）、当期純利益1,000千円（前年比46.3%減）と第1四半期決算時から更に減額修正します。

## IV 資金及び借入金状況

### (1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第25期 第1四半期	第25期 第2四半期	第25期 第3四半期
		〔自平成27年1月1日 至平成27年3月31日〕	〔自平成27年4月1日 至平成27年6月30日〕	〔自平成27年7月1日 至平成27年9月30日〕
現金及び預金の増減額		△7,139	△27,638	△2,276
現金及び預金の四半期首残高		96,283	89,143	61,504
現金及び預金の四半期末残高		89,143	61,504	59,228

（主な増減理由）

売掛金613千円の減少による増加、預り金3,171千円の減少による減少、減価償却費355千円による増加等により、現金及び預金が2,276千円減少しました。

### (2) 短期借入金の増減

該当事項はありません。

(3) 長期借入金の増減

該当事項はありません。

V その他

該当事項はありません。